

目次

	ページ
養護者による高齢者虐待対応事例集の活用について 1
事例	
1 母親を屋外へ放置する娘 2
2 閉ざされた家庭にあった身体的虐待 7
3 知的能力の低い娘によるネグレクト・経済的搾取11
4 軽度認知症があるが一人暮らしの継続を 希望する本人に対する支援16
5 養護者との分離と分離後の関係性の再構築を試みて22
6 経済的虐待により成年後見制度に繋がった事例29
7 複合的な問題を抱え、サービス利用につながりにくい事例33
8 親子二人暮らしのアルコール依存症で 無職の娘が繰り返す暴力行為38
9 息子が母親への経済的依存から抜け出せないでいる事例42
10 暴力を受け保護を求めてきた事例46
11 夫が認知症の妻の介護を一人で抱え込んでしまい 適切な介護が受けられない事例50
執筆者・ かながわ高齢者あんしん介護推進会議高齢者虐待防止部会員名簿57

養護者による高齢者虐待対応事例集の活用について

養護者による高齢者虐待の対応については、個人情報保護の観点から、市町村・地域包括支援センターの対応事例は、市町村の外部に出ることはないため、各市町村・地域包括支援センターで対応している職員は、自分が所属する過去の事例を参考に対応している現状があるようです。

しかし、高齢者虐待の対応は、個々の事例により違いがあるとともに、対応事例が少ない市町村もあり、各市町村が蓄積している過去の事例だけでは、対応できない場合が多くあるかと思えます。

そのため、県では各市町村において養護者による高齢者虐待対応する職員の支援のため、各市町村から対応に困る事例についてご意見をいただき、平成23年度に「養護者による高齢者虐待対応事例集（以下「事例集」）」を作成しました。

事例集を、各市町村に配布後、各所から事例集の内容を研修等への活用許可が県に寄せられるとともに、活用方法をご提案いただきましたのでご紹介します。

1 市町村等の対応職員の資質向上のための活用

市町村・地域包括支援センターにおいて養護者による高齢者虐待を対応する職員は、マニュアル等を参考に虐待対応を行っている。

しかし、マニュアルどおりに対応できない事例も多くあり、過去の事例を参考に

- ・本事例の中から事例を選び、同じような事例が発生した場合、市町村・地域包括支援センターの職員の対応方法・連携のとり方などを、具体的に検討する。
- ・事例の様式を活用し、市町村・地域包括支援センターの対応した事例を時系列に整理し、事例検討会の資料を作成する。

2 居宅サービス事業所等への養護者による高齢者虐待の周知への活用

- ・養護者による高齢者虐待を発見しやすい居宅サービス事業所・居宅介護支援事業所職員に、養護者による高齢者虐待の事例を通して、虐待の内容や、発見後の対応について周知するため、勉強会を開催する。